バイオサイエンス学科　学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、〇は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	Taiwan-Japan Plant Biology 2017
演題名	Functional Analysis of NAC-type Transcriptional Factors during Tissue Reunion in Arabidopsis flowering stem
発表者	〇Matsuoka K[1], Ino H[1]※, Nozawa N[1]※, Kondo Y[2], Satoh S[3], Asahina M[1] ([1]; Dept. Biosci., Teikyo Univ., [2]; Dept. Biosci., Univ. Tokyo, [3]; Life & Env. Sci., Univ. Tsukuba)【植物生理学研究室】 （登壇者には〇、卒研生または大学院生には※、本学教職員、研究員にはアンダーライン）
内容	我々はこれまでに、シロイヌナズナ花茎の部分的な切断や、シロイヌナズナ胚軸間における接ぎ木過程では、細胞分裂が誘導されることによって、切り離された組織が強固に再接着することを報告している。本研究では、癒合過程における維管束形成層細胞の増殖に対するANAC転写因子の機能を解明することを目的としておこなった。 本研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「植物オキシリピンの生理機能の解明とその応用」、科学研究費補助金「切断組織の再生を制御する植物ホルモンと遺伝子の時空間的制御」による支援を受けて行ったものであり、筑波大学・東京大学との共同研究として遂行している。
関連画像	 会場となった台湾中央研究院（Academia Sinica）